



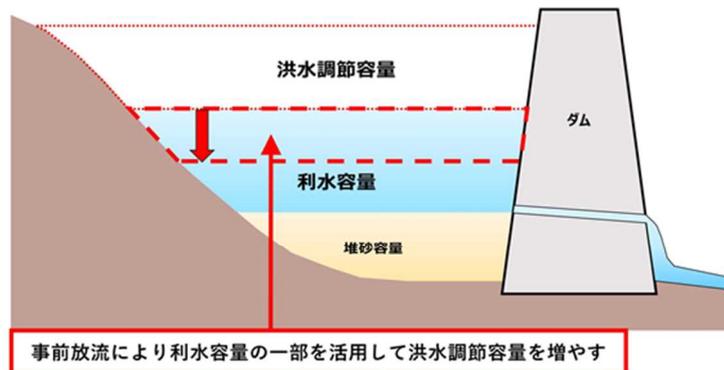
松川ダム、片桐ダムにおいて事前放流の運用を開始します

一級河川天竜川水系において、既存ダムの事前放流等により洪水調節機能を強化するため、河川管理者、ダム管理者及び関係利水者は治水協定を締結しました。

松川ダム管理事務所が管理する松川ダム、片桐ダムでは、基準降雨量を上回る降雨が予測される場合に、協定に基づき、あらかじめダムの水位を下げる「事前放流」を実施し、ダム下流の洪水被害の防止・軽減を図る取組を、今年の出水期から開始します。

○ 運用概要

- ① 気象台が「台風に関する全般気象情報」や「大雨に関する全般気象情報」を発表
- ② ダム管理者は事前放流の実施体制に入り、ダム上流の予測降雨量を監視
- ③ 予測降雨量がダムごとの基準降雨量を上回る場合、事前放流開始



洪水調節容量：洪水時に洪水調節を行うための容量

利水容量：水道用水、発電等に利用する水を貯める容量

堆砂容量：土砂が堆積する容量

ONE NAGANO

みんなでひとつに がんばろう信州

「ONE NAGANO」はみんなで復興に取り組もうという合言葉
一人ひとりがそれぞれの立場で、できることからやってみよう！

飯田建設事務所松川ダム管理事務所
(次長)後藤 誠一郎 (担当)井上 和男

電話 0265-23-0622

F A X 0265-23-0621

E-mail matsukawadamu@pref.nagano.lg.jp